

# 山梨県民生活満足度調査

山梨県リニア未来創造局二拠点居住推進課

県民の皆様の生活における満足度に関する意識を把握するため、県政モニターによるアンケート調査を実施しました。

1 アンケート調査の実施期間

令和4年7月20日～令和4年8月3日

2 県政モニター数

(1) 郵送モニター	195人
(2) ネットモニター	242人
合計	437人

3 回答者数

(1) 郵送によるアンケート調査	164人
(2) インターネットによるアンケート調査	165人
合計	329人

回答率 75.3%

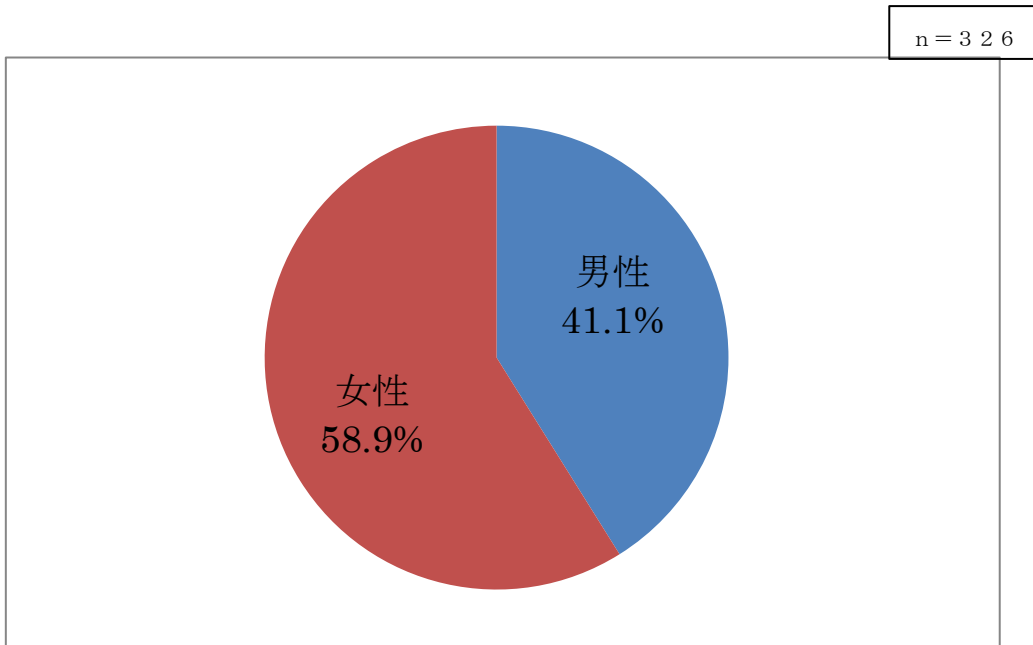
※有効な回答を得られなかった回答については、無回答として示しました。

※割合(%)は小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

アンケート結果は、次のとおりです。

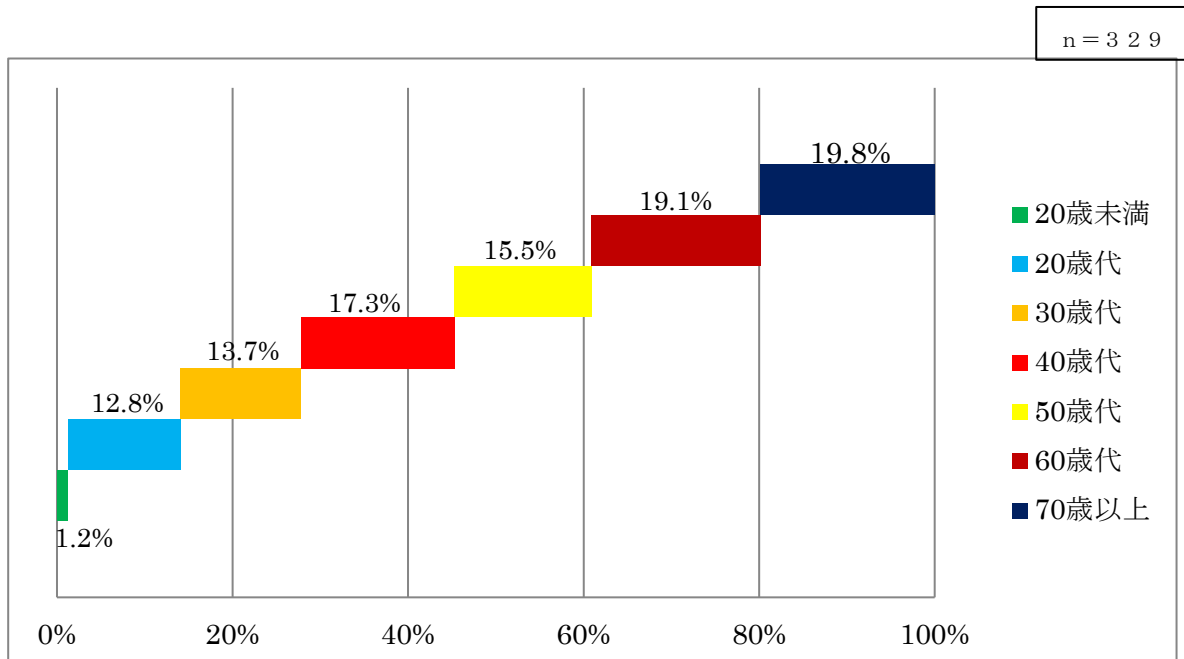
回答者の属性

F 1 あなたの性別を教えてください。



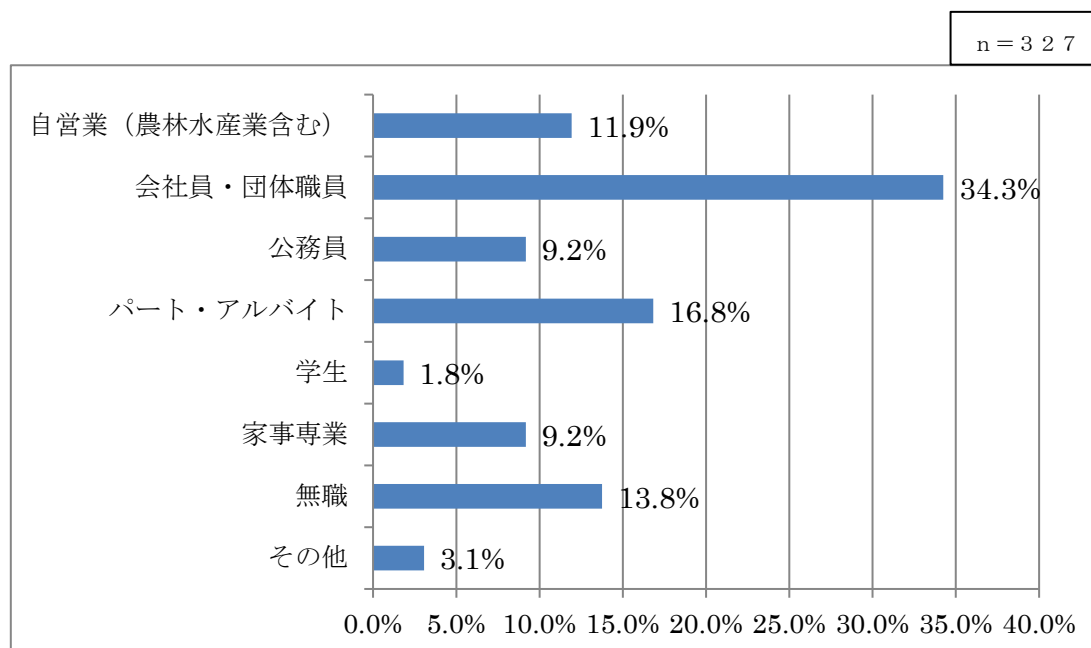
性別は、男性41.1%で、女性58.9%となっています。

F 2 あなたの年齢を教えてください。



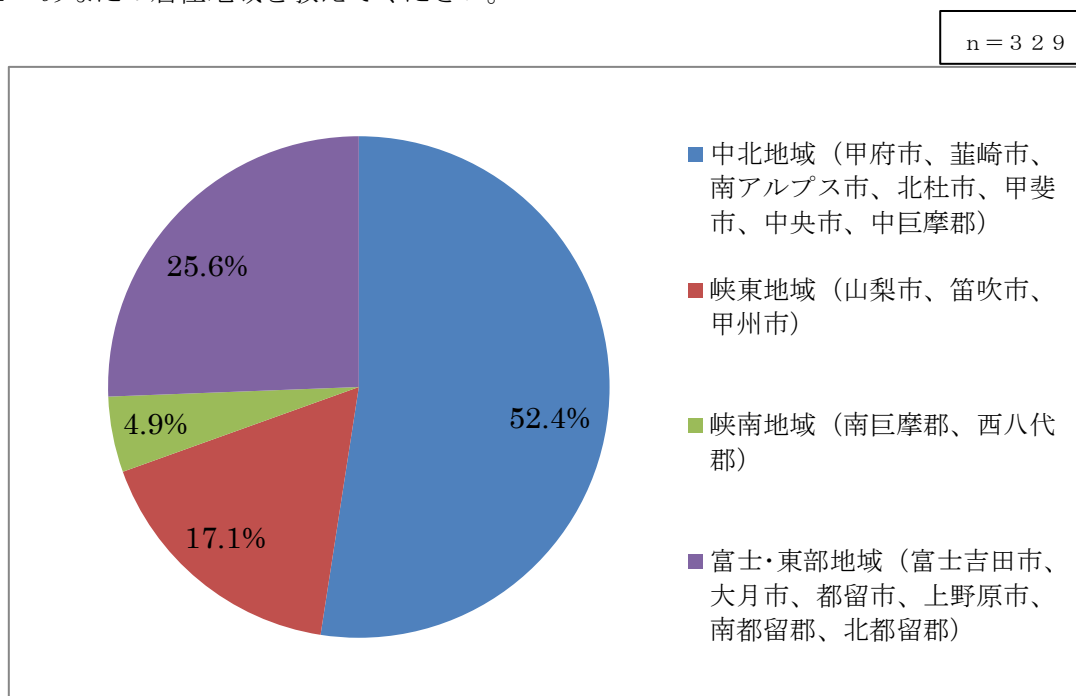
年齢は、70歳以上が19.8%と最も高く、次いで60歳代の19.1%となっています。

F 3 あなたの職業を教えてください。



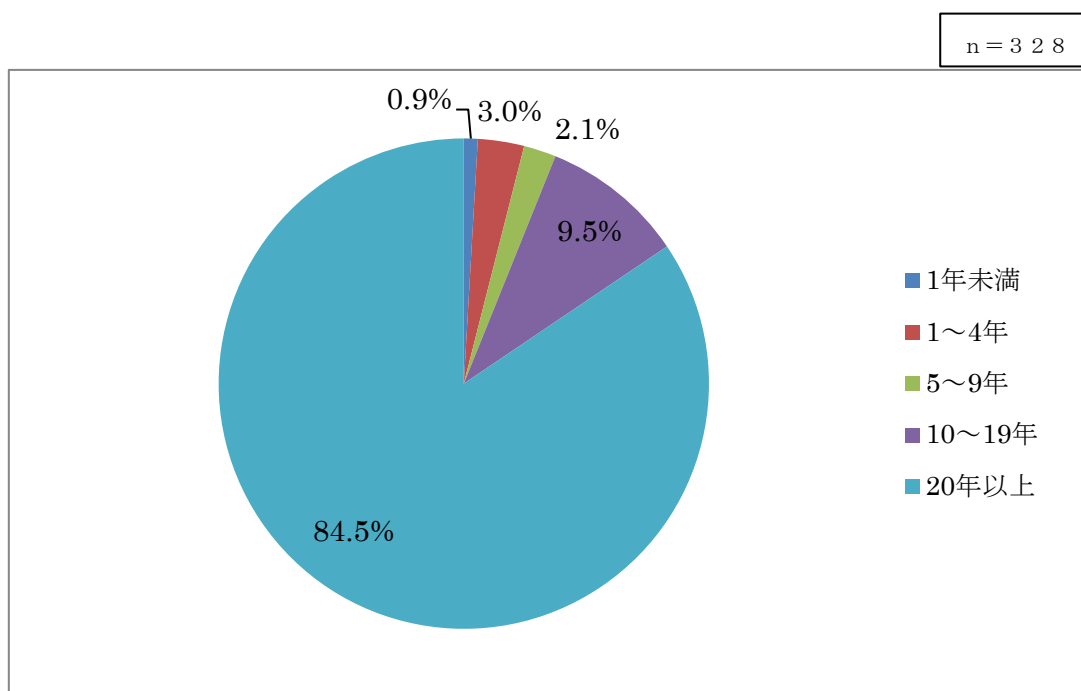
職業は、「会社員・団体職員」が34.3%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の16.8%、「無職」の13.8%となっています。

F 4 あなたの居住地域を教えてください。



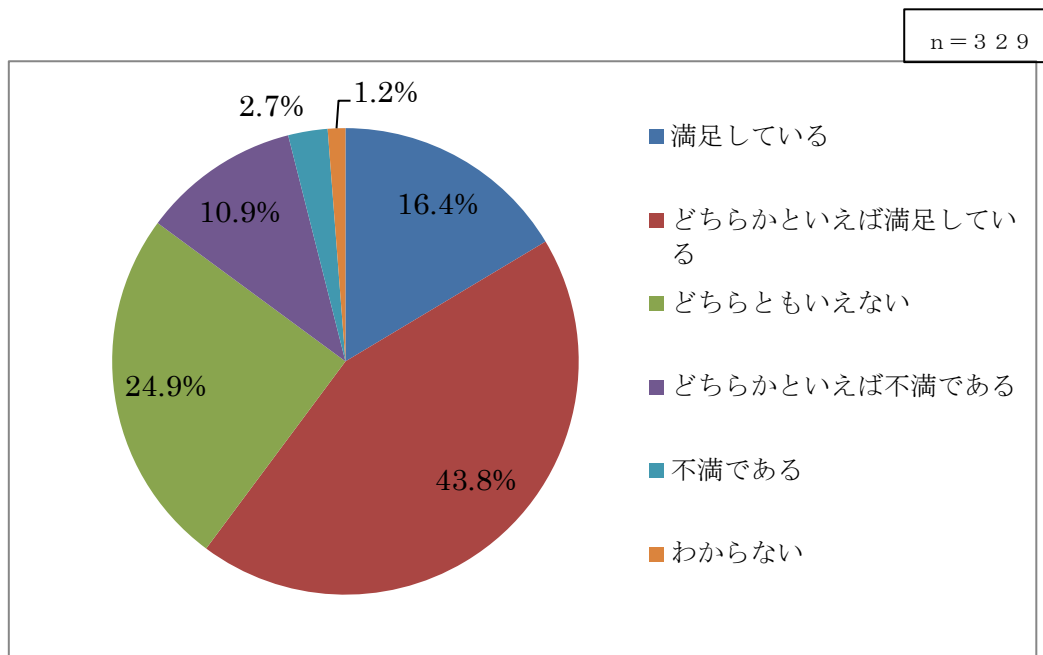
居住地域は、「中北地域」が52.4%と最も高く、次いで「富士・東部地域」の25.6%となっています。

F 5 あなたは、山梨県に何年住んでいますか。  
(過去からの居住年数をすべて足した年数を選んでください。)



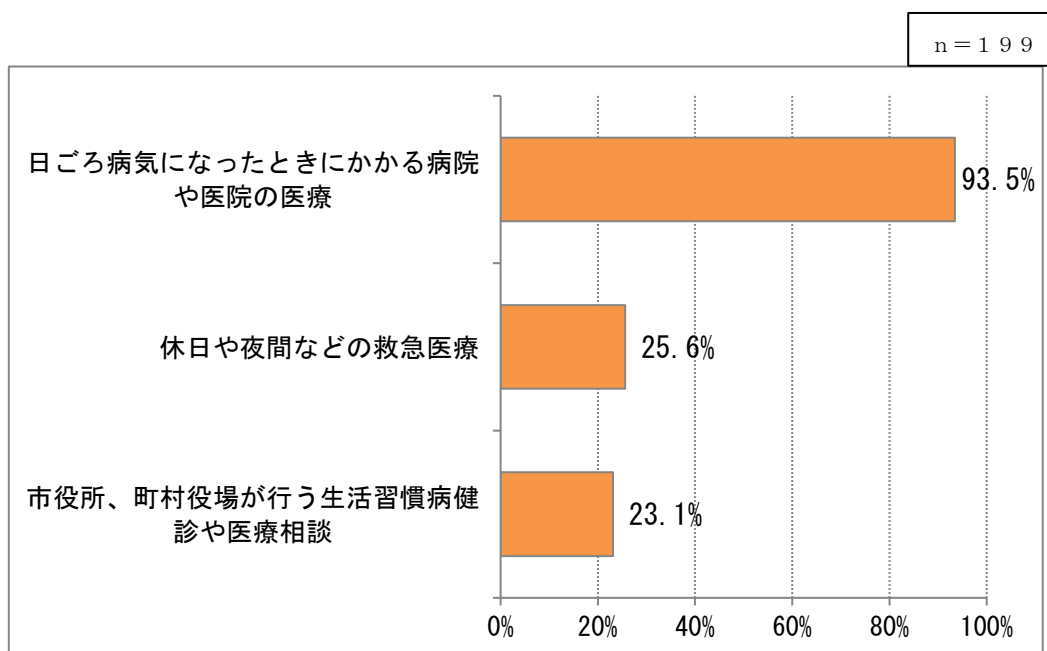
居住年数は、「20年以上」が84.5%で最も高く、次いで「10～19年」が9.5%となっています。

問1 あなたの健康を守るための医療環境全般について



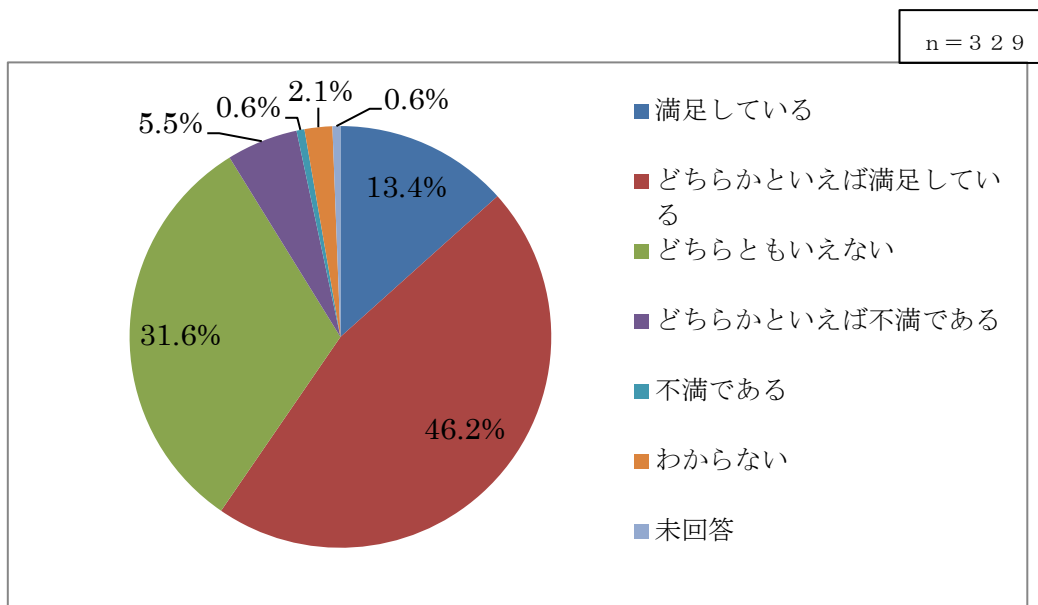
医療環境全般について、「満足している」「どちらかといえば満足している」が60.2%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が13.6%となっています。

問2 問1で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



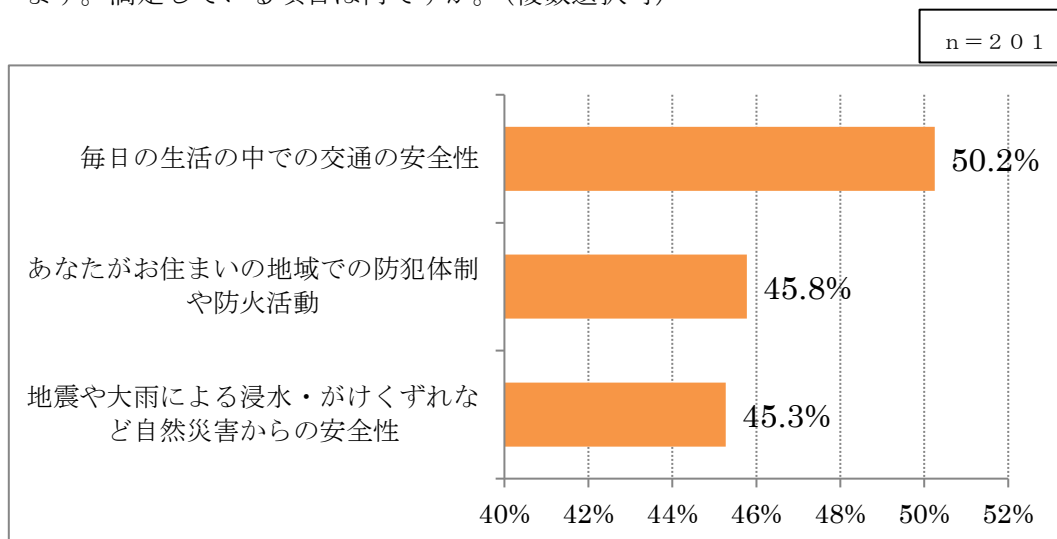
「日ごろ病気になったときにかかる病院や医院の医療」が93.5%と最も高くなっています。

問3 あなたの生活全般の安全性について



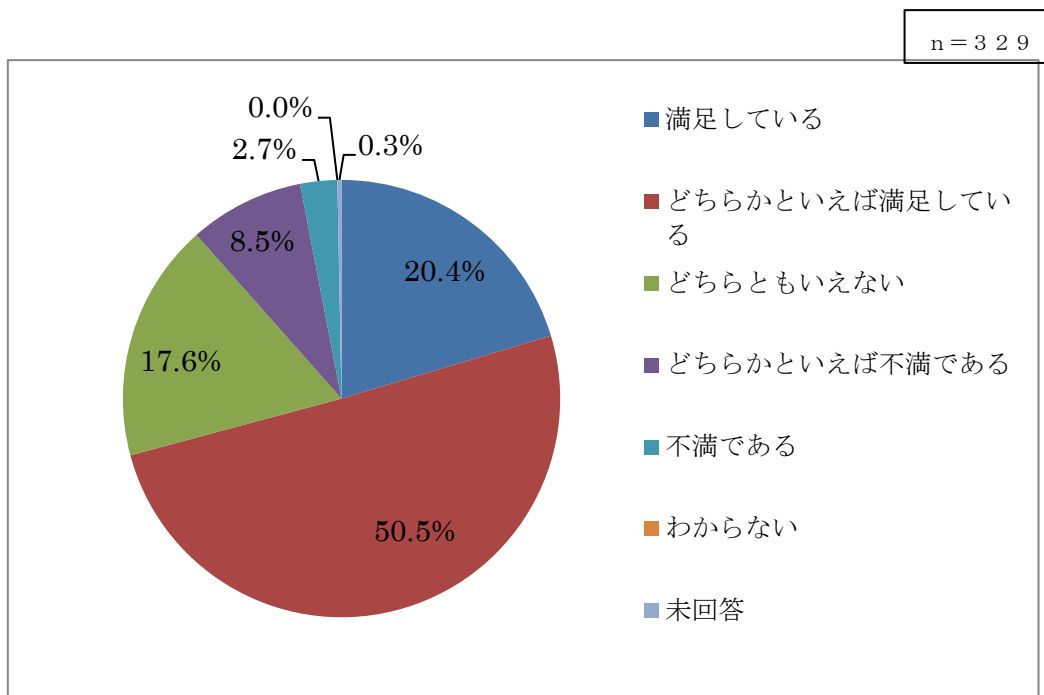
「満足している」「どちらかといえば満足している」が59.6%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が6.1%となっています。

問4 問3で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



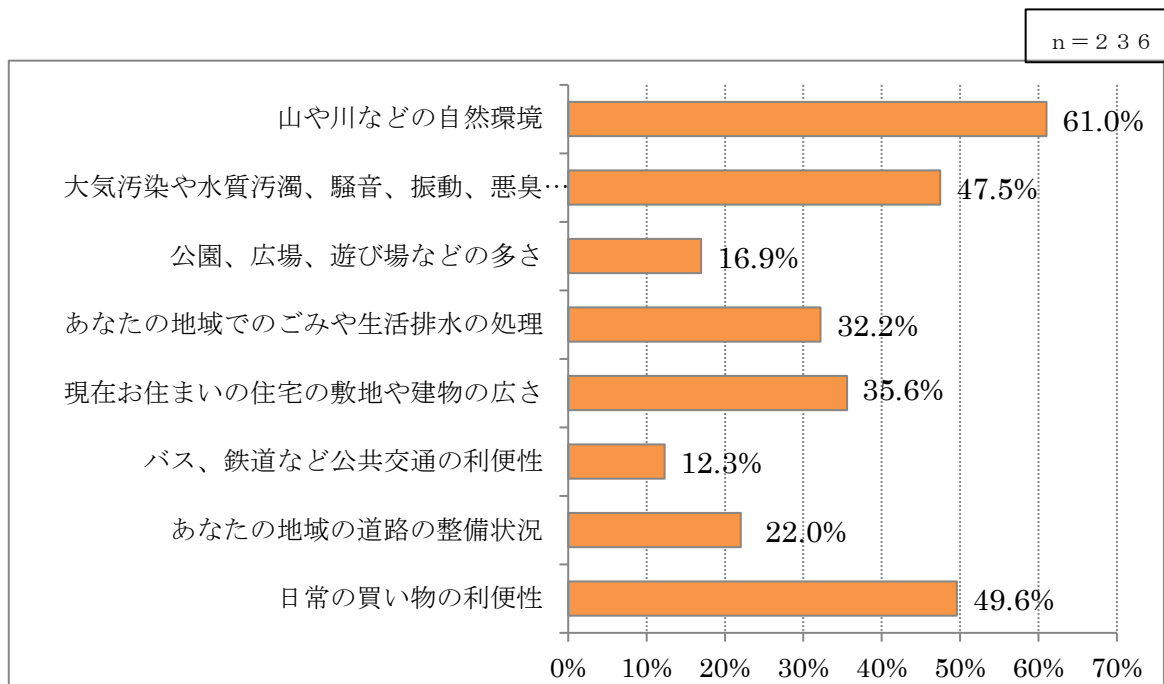
「毎日の生活の中での交通の安全性」が50.2%と最も高く、次いで「あなたがお住まいの地域での防犯体制や防火活動」、「地震や大雨による浸水・がけくずれなど自然災害からの安全性」が同程度の水準となっています。

問5 あなたの居住環境全般について



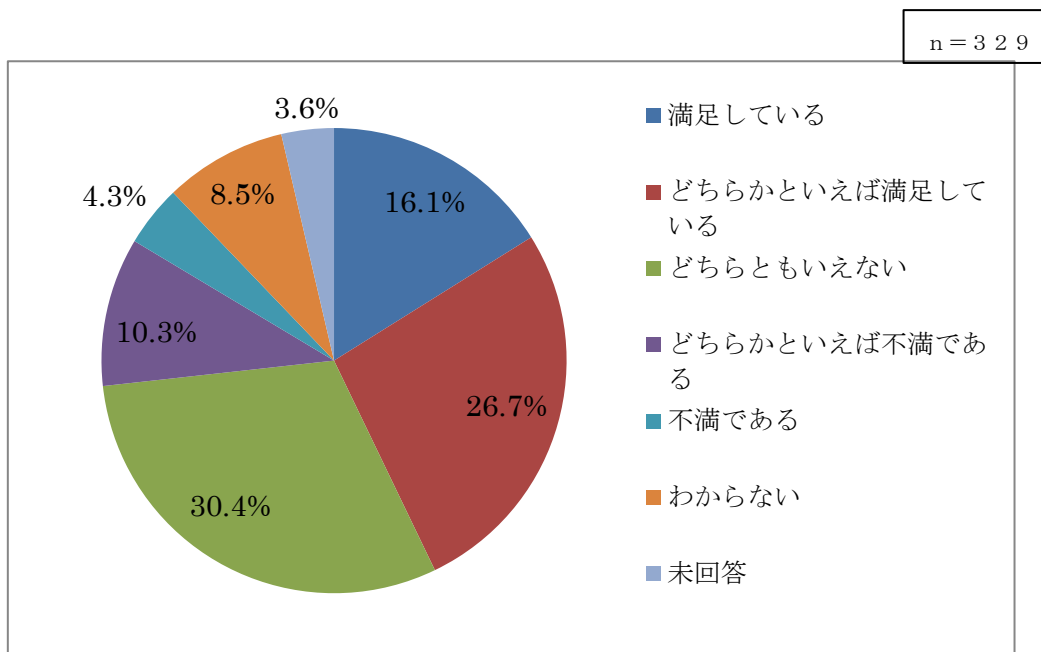
「満足している」「どちらかといえば満足している」が70.9%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が11.2%となっています。

問6 問5で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



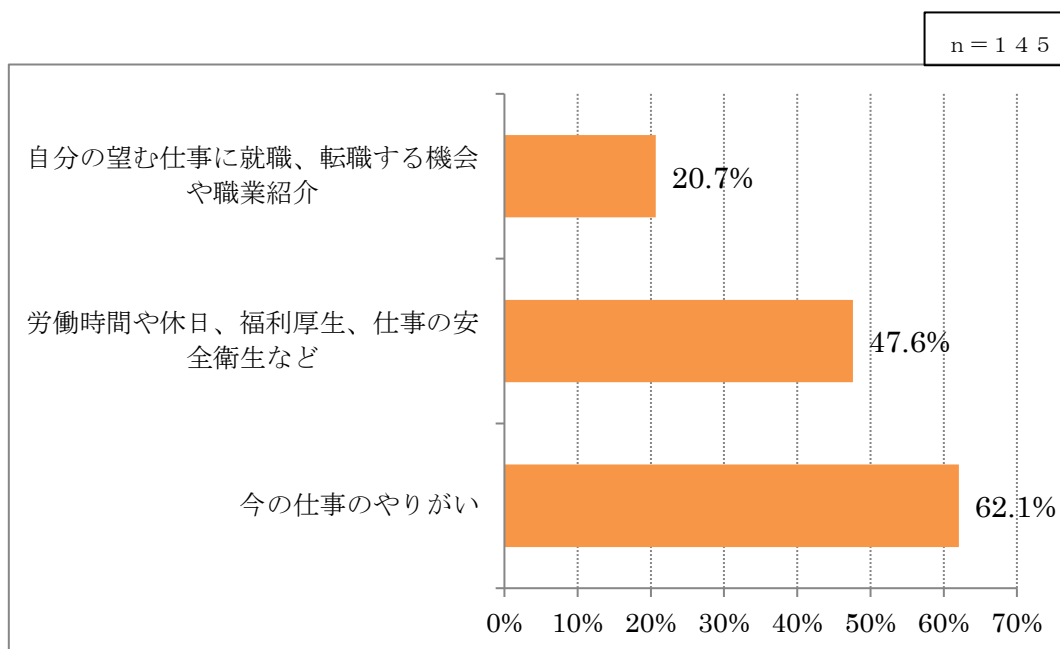
「山や川などの自然環境」が61.0%と最も高く、次いで「日常の買い物の利便性」が49.6%となっています。

問7 あなたの今のお仕事全般について



「満足している」「どちらかといえば満足している」が42.8%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が14.6%となっています。

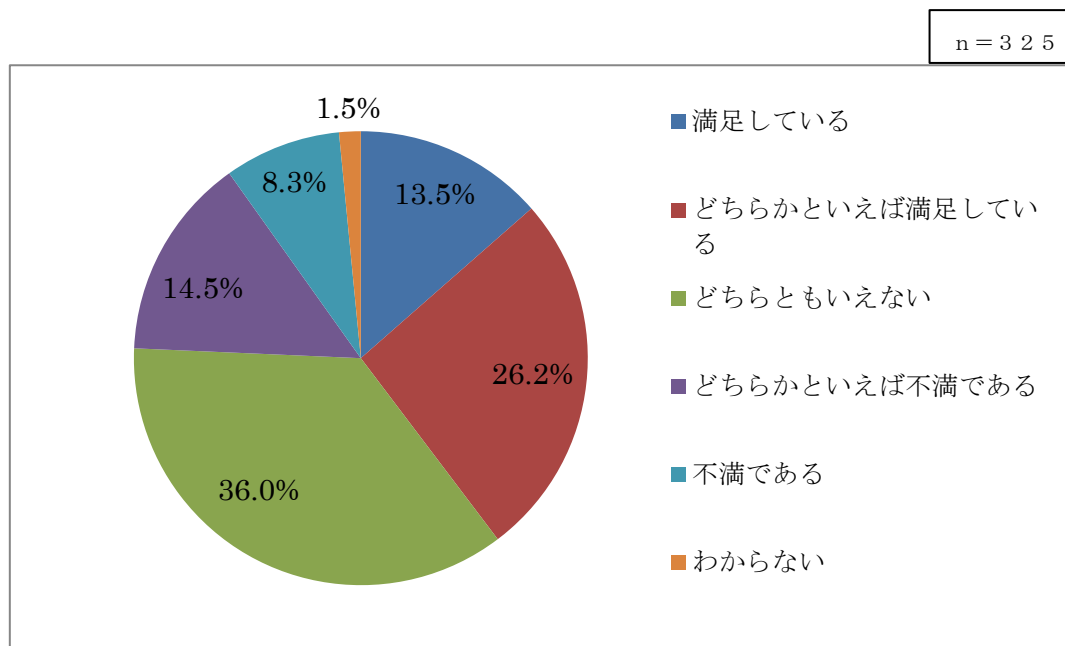
問8 問7で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



「今の仕事のやりがい」が62.1%と最も高く、次いで「労働時間や休日、福利厚生、仕事の安全衛生など」が47.6%となっています。

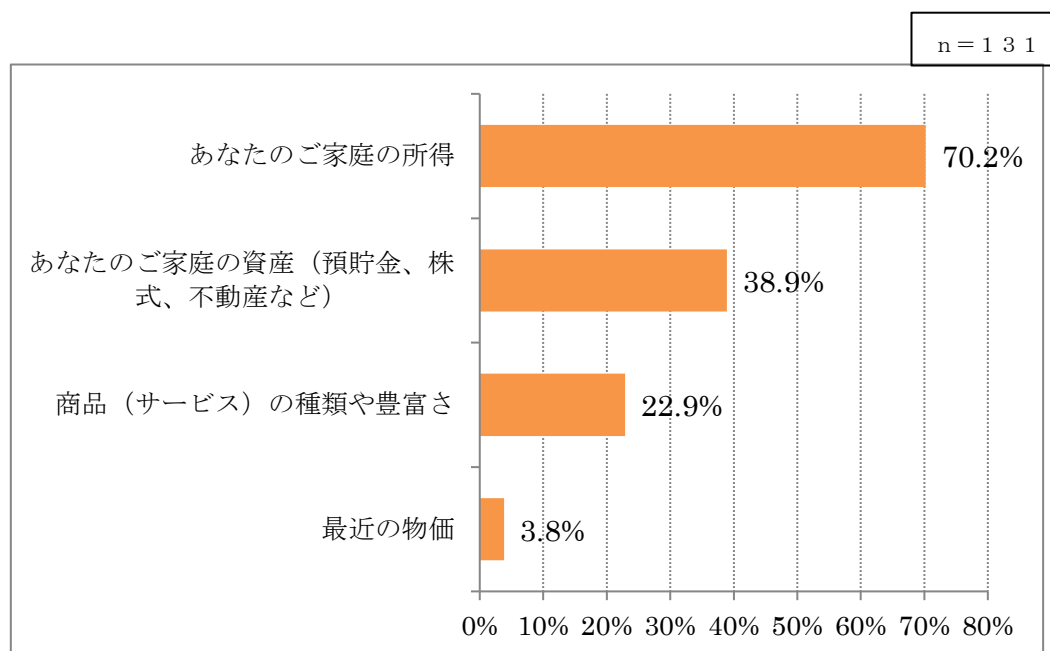


問9 あなたのご家庭の経済環境全般について



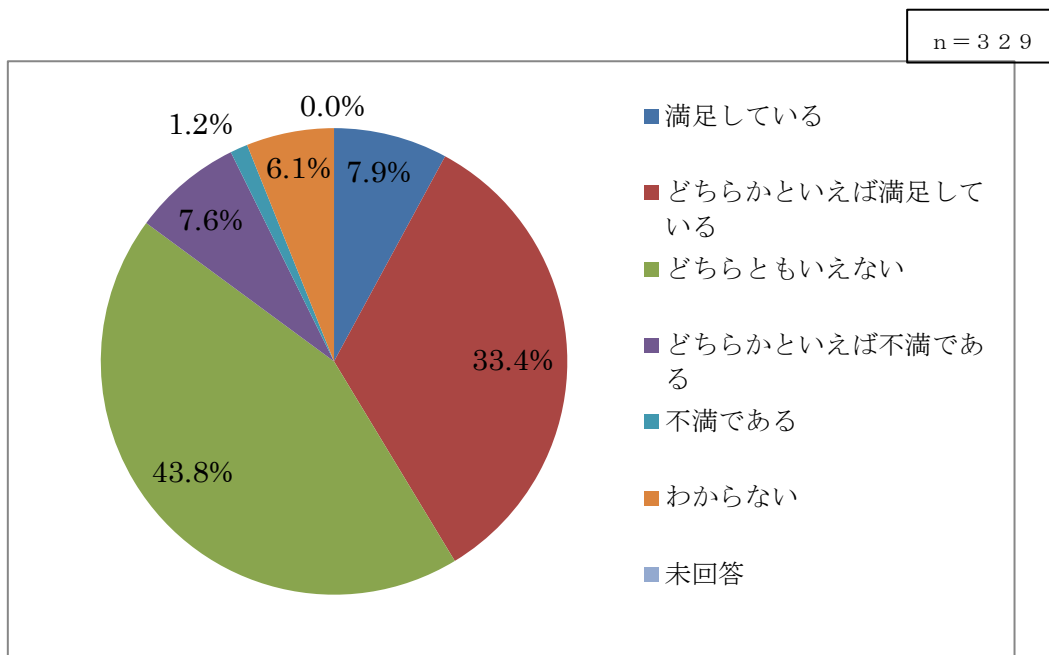
「満足している」「どちらかといえば満足している」が39.7%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が22.8%となっています。

問10 問9で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



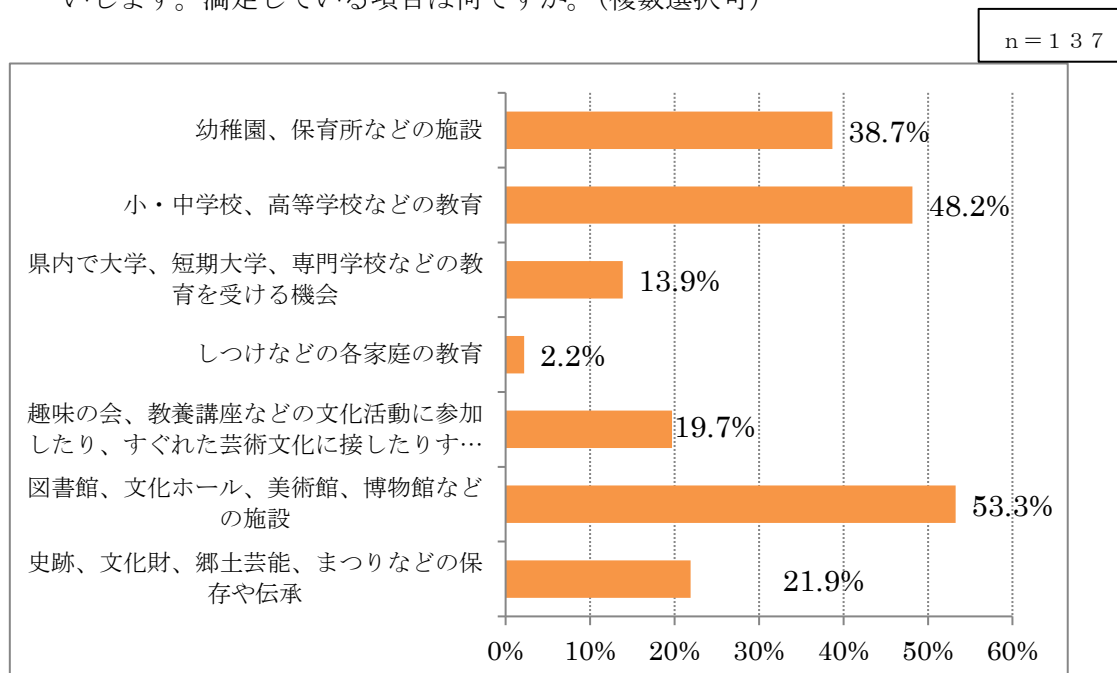
「あなたのご家庭の所得」が70.2%と最も高く、次いで「あなたのご家庭の資産（預貯金、株式、不動産など）」が38.9%となっています。

問 1 1 あなたや家族が日ごろ接している教育や文化全般について



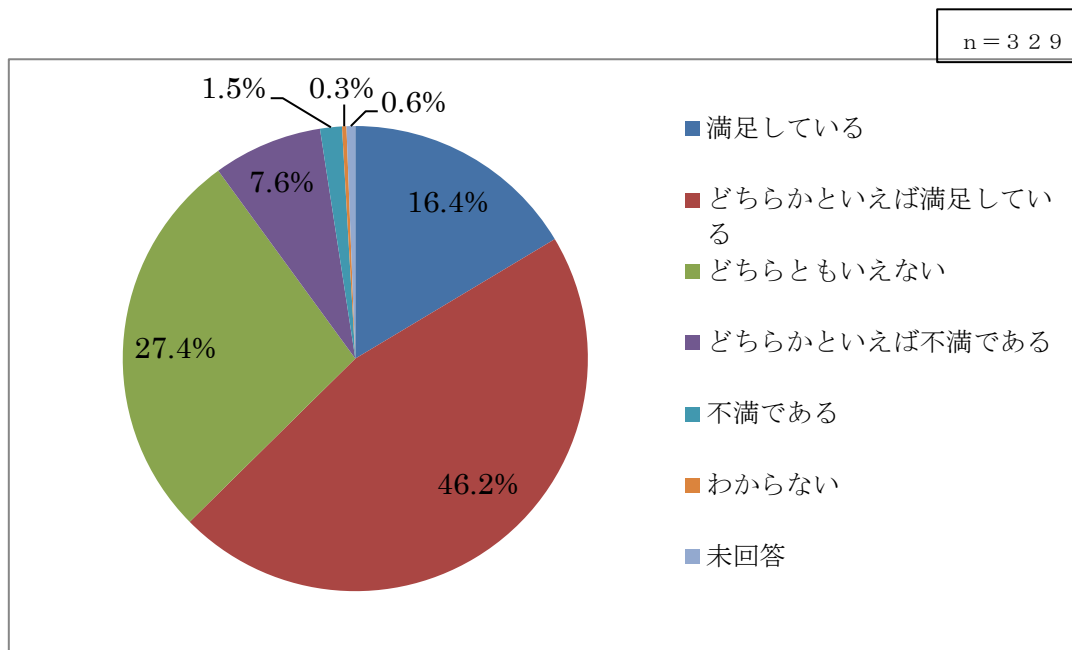
「満足している」「どちらかといえば満足している」が41.3%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が8.8%となっています。

問 1 2 問 1 1 で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



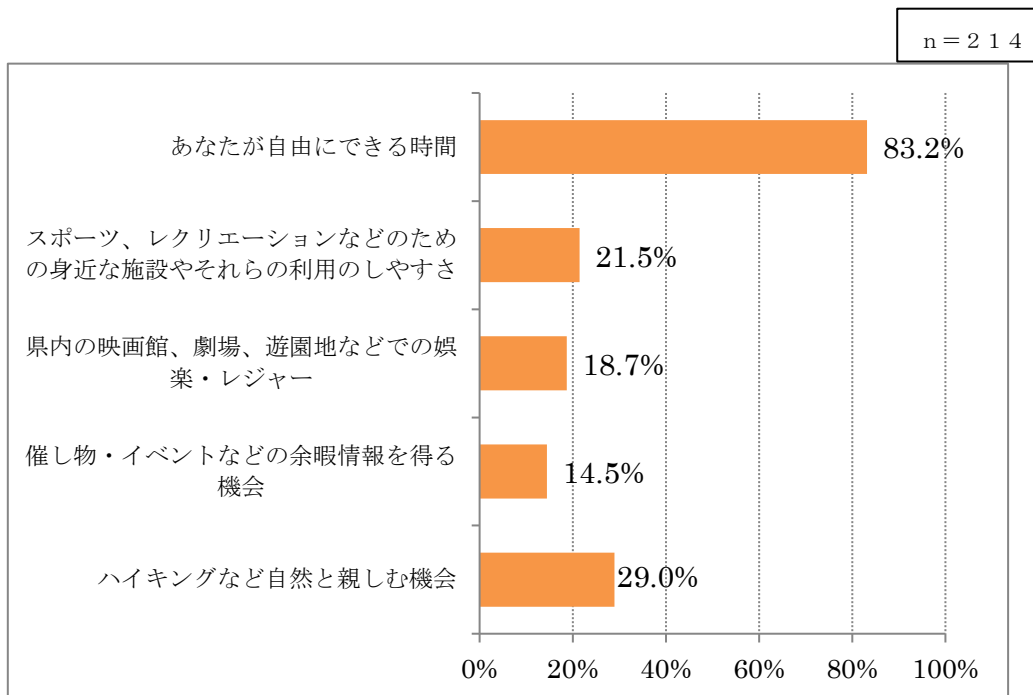
「図書館、文化ホール、美術館、博物館などの施設」が53.3%と最も高く、次いで「小・中学校、高等学校などの教育」が48.2%となっています。

問 1 3 あなたの休日や余暇の過ごし方全般について



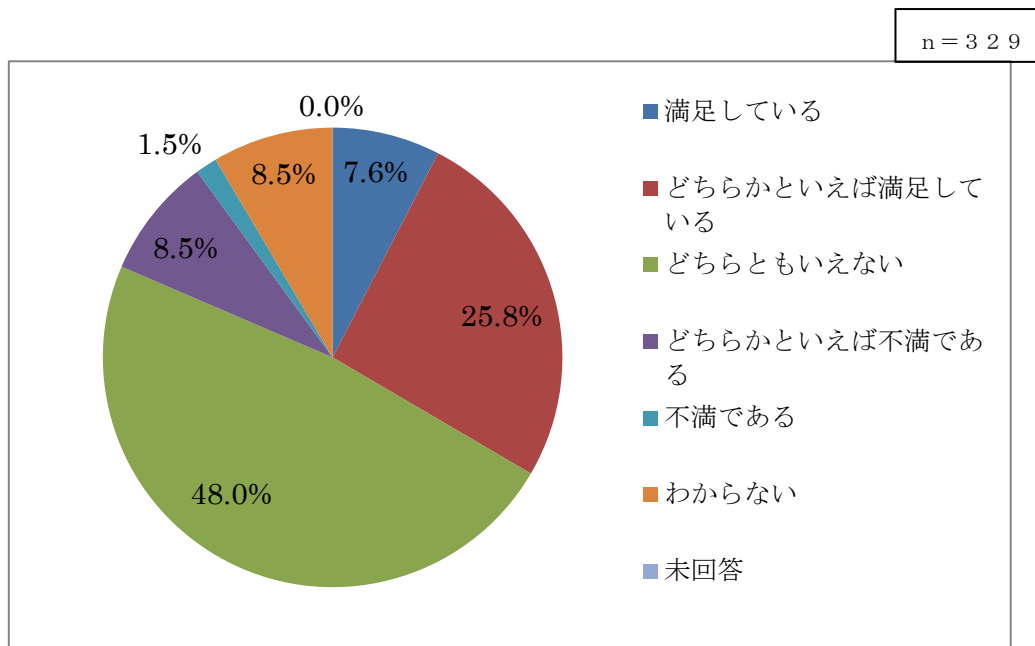
「満足している」「どちらかといえば満足している」が62.6%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が9.1%となっています。

問 1 4 問 1 3で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。(複数選択可)



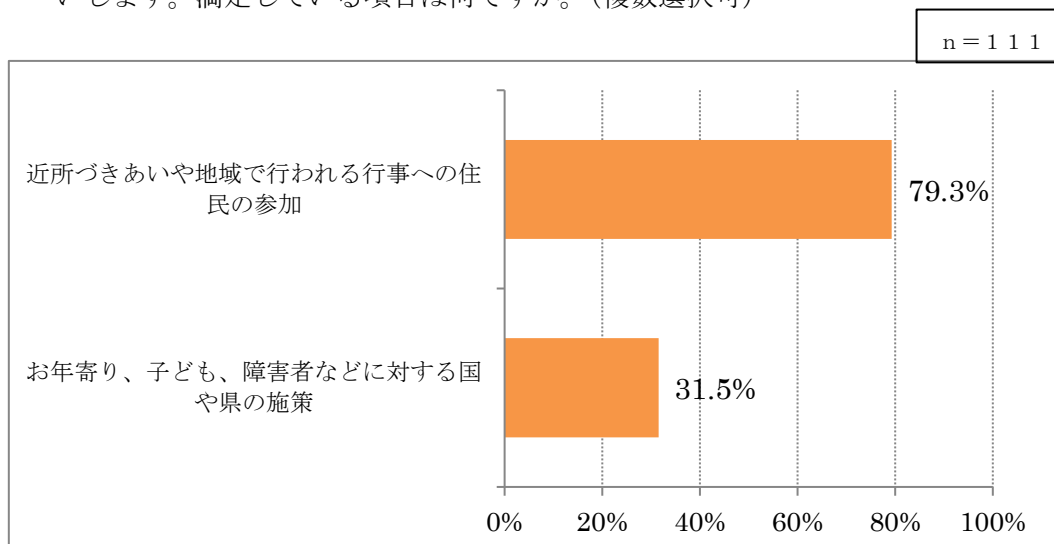
「あなたが自由にできる時間」が83.2%と最も高く、次いで「ハイキングなど自然と親しむ機会」が29.0%となっています。

問 1 5 あなたがお住まいの地域での人とのつながりや福祉サービス全般について



「満足している」「どちらかといえば満足している」が33.4%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が10.0%となっています。

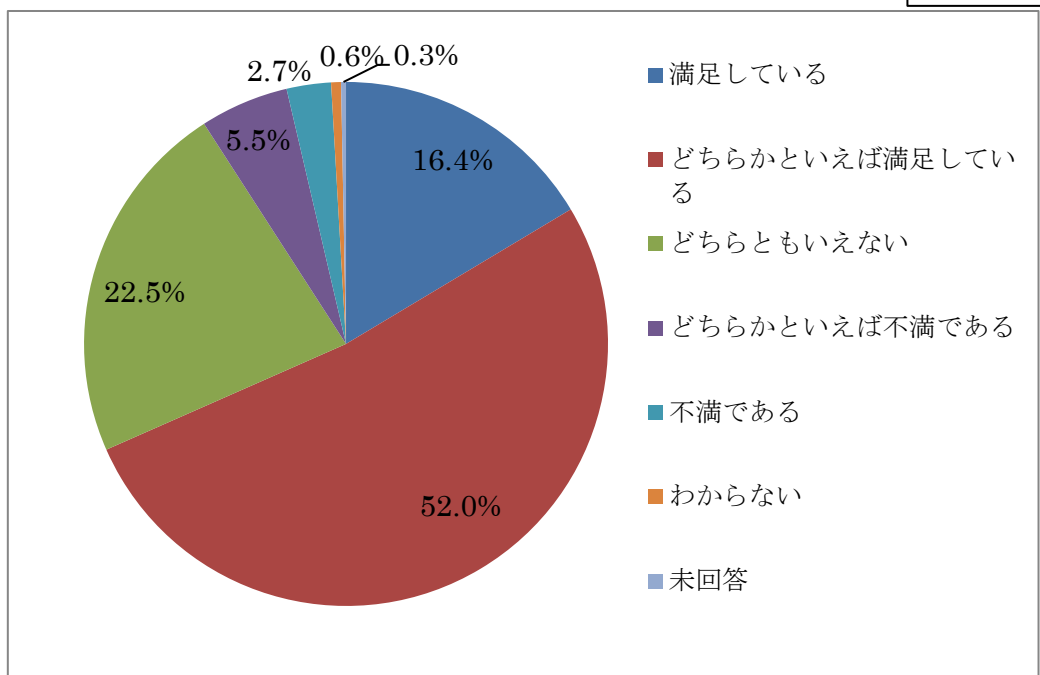
問 1 6 問 1 5 で「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択された方にお伺いします。満足している項目は何ですか。（複数選択可）



「近所づきあいや地域で行われる行事への住民の参加」が79.3%と最も高く、次いで「お年寄り、子ども、障害者などに対する国や県の施策」が31.5%となっています。

問 17 あなたの生活全般について

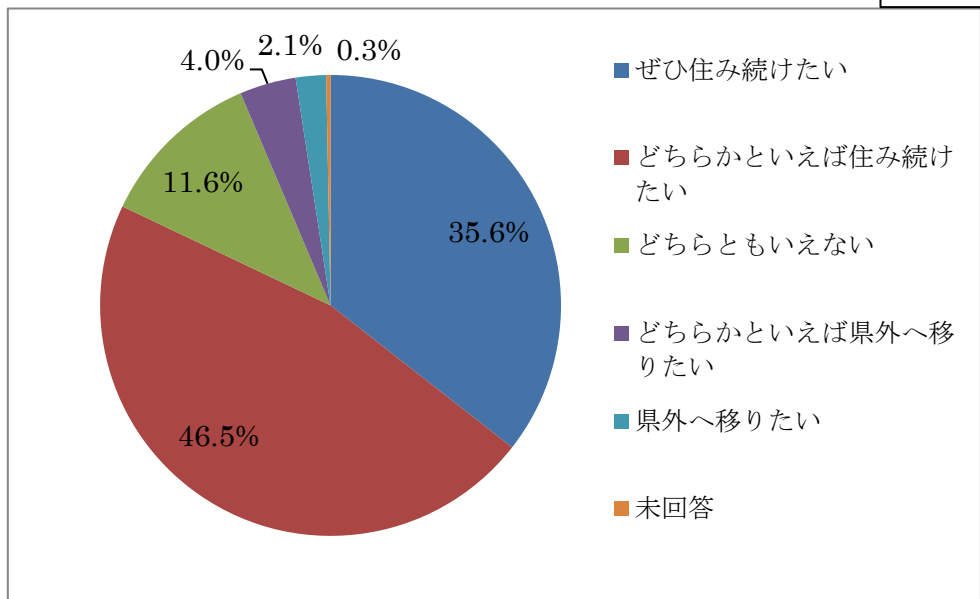
n = 329



「満足している」「どちらかといえば満足している」が68.4%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」が8.2%となっています。

問 18 あなたは山梨県にこれからも住み続けたいと思いますか。

n = 329



「ぜひ住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」が82.1%で、「どちらかといえば県外へ移りたい」「県外へ移りたい」が6.1%となっています。

問19 お住まいや日々の暮らしについて、ご意見がありましたら回答用紙に自由にご記載ください。

<医療・介護等について>

- 小児救急病院が0時までが困る。0時を過ぎたら相談できる先もない。24時間体制の#7119のような電話相談でもいいから設けてほしい。
- 休日や夜間に救急医療機関をお願いしたところ、「かかりつけ医院連絡して下さい」「今日は担当の医師がいません」などの理由で断られたことが何度かあった。同じ地域の複数の救急担当医療機関が全て同じ科の医師しかいない時もあった。救急の意味がないように思う。
- 大きな病気が疑われる時に安心して受診出来る病院がない。
- 近くの医療機関が行きたいと思わせるような病院になってほしい。
- 障がい者が生活するにはまだまだ暮らしにくい所不足している所が沢山あると思う。
- 精神疾患、障害を持っている人たちが住みやすい場所になってくれたらいいなと思っている。精神科の先生達の知識がまだ足りてないのかなと思う時もあり、親身になって話をきいてくれる人も少なく感じる。海外に比べて、山梨だけではなく日本全体がもっと真剣に偏見を持たず向き合ってほしいなと思う。
- 医療機関が充実しているわけでもなく、高齢者に安心とも言えない。

<居住環境について>

- 自然も残りつつ、数少ないが商業施設もあるので生活はしやすいと思う。観光面でのアピールをもう少し強くするとよいとおもう。
- 以前はよく映画とか劇場やいろいろな場所にもでかけていたがここ3年はコロナ禍のため、なるべく出歩かないように気をつかっている。山梨県は果物もおいしいし、いい場所も沢山あるのですが今の現象ではどこにもいけなくて残念。
- 地域での近所づきあいが最近ではなくなってきたので非常に淋しく思う。生まれ育った地には愛着があり終生の地だと思っている。個々人その場時においてその環境にそった思いを持っていると思う。ただ山梨において人口減少のおりに県民一人一人が幸福になれるようにしてもらいたい。
- 今まであたりまえに行われてきた近所、組、自治体の活動、ボランティア活動などに変化がはじめていることを感じる。役を受けるのはいやだから組織をぬける人が増えてきたこと、70歳近くまで働いている人が増え、ボランティア活動に参加する人が減ってきていること、昔の地域という思いがうすくなってきている。これから県民のつながりはどのように変化していくのかと心配になってくる。
- 自然がいっぱいあって住みやすく、水もおいしいと思うが、県外から住み、東京にしばらく住んでいた経験もあり、人のなかにずけずけ入ってくる所が嫌。それが山梨の人のいいところでもあり、悪いところでもあると思う。
- バイクの騒音が非常に多く、爆音で音量が大きい。騒音に対する住民の意志が低すぎると思う。
- 自然豊かで水がおいしい。生活の基本の満足度のポテンシャルが非常に高い。リニアが開通し、働き方改革も(リモート等)も進めば都会からの人の流入も期待値大である。
- 自然環境もよく快適にすむことができ良いリフレッシュになっている。

○空き家があるので草がきになり処理してもらいたい。それか誰かに住んでほしい。

○自動販売機が家の横にあるがゴミの散らかり方がひどくて困っている。家庭内のゴミをもちこむ人もいるし、(多量に) お弁当のたべた後のゴミなどたばこの吸い殻なども何か対策してほしいです。敷地内にゴミがすごい。ただ利用者が多いので撤去してほしいわけではありません。

○住民参加のイベントが及び自治会活動が多すぎる。イベントはやりたい人がその範囲でやってほしい。ただその地域に住んでいるという理由で参加をすすめないでほしい。自治会活動はやめたい。住民税を払っているのであるからそれ以上の関わりをもちたくない。

○笛吹市近郊では、フルーツ窃盗が発生している。夜、であるくのは非常に怖い。

○人当たりが強く馴染みにくい雰囲気を感じる。

○自然が豊かで、美味しいものがたくさんある。若い人には物足りないかもしれないが、長い人生を考えると、大変暮らしやすい

○東京の隣の県ということもありわざわざ東京に住まずとも東京に気軽に行ける点が山梨の利点だと思うのでその辺りを推していくと良いと思います。

○住んでいるところが田んぼなどに囲まれているので、近所の人たちが頻繁に何かを燃やしていたりしてとても迷惑している。小さい子供も一緒に暮らしているので、散歩に行く時車がすごいスピードできたりもして危険を感じる人が多いです。コロナ禍なので外出もなかなかできず、ストレスがたまるばかりな生活だと思います。

○子供から大人まで楽しめる公園があるといい。

○年齢が上がるにつれて、戸建の維持管理が難しくなるのではないかと心配している。運転もいつまでできるかという事を考えると今後の暮らし方を考えた方が良いのかと迷う。

○娯楽、買い物できるお店のバリエーション等少な過ぎる。観光地であるはずの場所にも魅力的なものを感じない。何も無過ぎる若い人が住まない。若い人が少ないからバリエーションも増えない。

○地域自治会の活動や役割が、働き盛り共働き家庭では、負担になっている。

○現在はコロナ禍で外出自粛生活を強いられているがコロナが終息したら山梨県に移住して来た目的である自然環境をおおいに楽しみたいです。

○高齢者夫婦での生活、図書館を週一くらいで利用、コロナで今休みですが、体操？教室、趣味の教室、友達とのお喋り食事会(コロナで休み)、近所の無尽、どれも少ない金額です。月一回有るか無いかのアルバイト、動けるうちは、楽しく過ごしたいと思っています。

○河川敷を整備して、リクリエーションができるような環境を増やして欲しい。

○仕事の関係で 20 歳代から定年まで家族帯同や単身で首都圏及び東北地方で生活、仕事をしましたが、山梨は生活環境では特に自然災害(地震、台風、竜巻、水災、落雷、風雹雪等)による影響は少なく住みやすいと思われます。

○水がおいしい、野菜や米、果物、県産ブランド肉等食べ物も美味しい。山に囲まれ自然もとても豊か。登山にはもってこいの県だと思う。社会人になり、幼少期に抱かなかった山梨県の魅力を感じている。

○人と人との関わり方が少しずつ変わってきているので住みにくい世の中になっていくのでしょうか？自分の意見もいってはいけないような？

○生まれ、育ち、結婚、そして今、ずっと山梨でいられることはよかったです。時々出かける県、帰ってきてやっぱり家がいいなど。災害もなんとかなり、果実、水、富士山のある県の満足感があるのだと実感しています。ただこれからおこるであろう大きな災害

等には過去困ったことがなかった分不安にはなります。他人事でテレビ、新聞を見る側でいられたので。

○住んでいるまわりの自然環境の素晴らしい地に満足しています。それを趣味に生活して現在の生活に満足しています。

○都留市は東京にも近くて交通利便性も良く住みよいです。これからも住み続けたいと思います。リニアが近くにあってものったことがありません。希望参加にも抽選にもあたりません。ぜひとも生きている間に一度のりたいです。都留市の住民にぜひとも乗車の機会をお願いします。

○自治会の人が高齢になり役員が負担になる人が増えてきた。役員は若い人で回しているが今後が不安。自治会の活動は縮小出来ないのか？あと高齢家庭の息子娘は実家に戻らないので空き家が増えてきた。防犯上不安です。

○私は出産して、主人の実家があるこちらに住むことになりました。近くに商業施設もなく、楽しめるところがないことが苦痛でした。河口湖にすんでいるのですが、軽井沢のような感じにしていってほしいです。

○年金生活をしています。もうすこし経済的にゆとりがあるといい

○山梨県北杜市の自然に魅力を感じ、10年前に移住した。道路、公共施設などの開発は最低限に抑えてほしい。また、植樹など自然保護に税金を使ってほしい。

○近年の自然災害やコロナの影響で自分の生活を見直した時、日常生活や地域社会の重要性を改めて感じるが多くなったと思う。その中で地域に求められるモノは安全性であったりいざという時の保証がどれだけ充実しているのか、それは若い世代だけでなく長くその土地に生活している私たちのような世代だからこそ強く求めるようになった。これからも山梨に住み続けるためにより県民の声に耳をかたむける機会をつくってほしい。

○農業遺産は自分で首をしめているのではと思う。自然は流動的で農業も変化していくもので50年もしたらモモは作っているのか、と思う。山梨県はエネルギー・社会福祉・インフラでパイオニアになってほしい。

○景観の素晴らしさに移住を決めて山梨県にきました。近所にでかけるたびにのどかな自然山々の美しさに「ここにきてよかった」とうれしく思っております。ただ、せっかく美しい所なのに道ばたにごみがすてられていたりすると「きれいな自然を汚す人はこないで」と腹が立ちます。(まさか地元の人が捨てたりはしてないとは思うけど)観光にきていただくのはいいけどマナーは守ってほしい。(全国どこでも)美しい自然をみんなで守り続けましょうキャンペーンなどを全国に発信してほしいです。

○住んでいる地域により、教育、施設、サークル内容にも差があり(物理的)これをどの程度理解、妥協し受け入れながら少しずつ挑戦し、毎日の生活に潤いをもたらすのか課題です。

○他近県には活気があるが山梨県は活気にかける自然はあっていいが何かおもしろくない。若者が他県へ行き帰ってこないのは「山梨何もない、おもしろくない、賃金低すぎる、えらべる大学の学部がない」少人数かもしれないが現実このような意見があります。山梨の田舎へいけばいくほど「女の子が大学」とかそういうことも言う人がうる。他県では考えられないはなし。



<交通について>

○高齢になると買い物難民になりそう。商業地域が甲府市中心地は衰退している。交通の利便性が悪い所は買い物も大変です。山梨県に限りませんがよい解決方法があるとよい。

○車ありきのまちづくりだからいやだ。もっとコンパクトに自転車、徒歩、バスなどで日々くらしが過ごせたらいいのと思う。町は町、畑地帯は畑地帯みたいな。じゃあ都会に住めばといえればそれまでだけどあそこまで人がいっぱいいるのはむり。

○公共の交通機関の充実に力をいれてもらいたい

○公共交通機関が脆弱な地域であり車が無いと日々の食料品すら購入できない。山付きの地域に生活しているため車でないと食料品を買いに行けず幾つ迄車の運転ができるのか不安である。

○以前よりバスの運行本数も減少し、車がないと生活が不便であるペーパードライバーの身である私は老後が心配。東京都ではシルバーパスなどがあったり、高齢者の生活に優しいシステムがあり羨ましい。

○山梨は面積がせまいのかもしれませんが道がくねくねして整備されていないところが多い。他県にいくとまっすぐで整備（自転車、歩行者が通るところが整備されている）された道が多くていいなと思ひ、山梨にはこんな道がないなと思ってしまう。

○バスの便が年々悪くなっているように思う。スーパーなどの場所との関係から車がない人は買い物が大変。

○車無しでは非常に不便なのが難点。買い物に行くにもコンビニに行くにも車が必要。

○交通ルールを守れていない車が非常に多い。右折左折優先やウィンカーを出すタイミング、スクールゾーンの時間帯を当たり前のように車が走る。当たり前のことが出来ていない車が多い。本当にどうにかしてほしい。酷い。

○私は70才で今はやや元気で主人も健在で用があるときは主人の運転であちこち行きますが今より年をとって主人も運転が危なくなったり主人が先になくなったら不安です。バスが現在とても不便です

○小さいバスでいいのでこまめに時間と路線を確保してほしい。老人が運転するのは危ない。老人が社会に参加するためには気軽に使えるバスが必要。

○高齢になった場合の買い物などの利便性を考えると循環バス路線の増路線が必要と思います。また、人口が減っていく中で、企業誘致を進めていくのが良いと思います。便利な商業施設が甲府、昭和町に集中しているので、高齢になると行きにくい。

○住んでいる地域の高齢化が進んでいる。今は車を利用して買い物や病院にいつている。免許返納したらどんな生活になるのか不安な所もある。

○甲府、甲斐地内の交通渋滞が解消されると、利便性が更に向上すると思います。

○エアポート富士山鉄道はいらない

○南都留郡内に映画館を作してほしい。サイクリング用整備された道をつくってほしい。

○今はまだ車で病院や買い物に出かけていますが10年後どう生活しているか不安に思っています。主人と二人今は幸福ですが高齢者も多く村でも今のことに取り組んでいても何歳以上の人は病院買い出しへの方法を考えていただけるとありがたいです。

○自然環境はいいが車社会のため道幅が瀬せまく、夜道の該当が少ないため危険、バスや電車も不便なため、対策してもらいたい。

○膝をいためてから老後の移動について常に不安を感じています。公共の交通機関が充実すれば不安も解消される気がしています。

- 環境はとても良いです。満足しています。車がないととても不安です・
- 身の回りの本当に身近な所で犯罪などあり、安心して暮らしにくい。公共の交通機関が不便すぎて、高齢でも免許返納ができない。更に交通事故など増えていくのではないかと心配になります。
- 噂で、他の町では高齢者は買い物に行くのに近所の方でタクシーに乗り合いで出かけられる仕組みがあると聞いたけど、甲府市にはないそうで、とても残念に思いました。
- JR 東日本、中央本線の値上がり、減便にたいして、県民の立場に立って県として批判してほしいです。
- 交通渋滞が強く不満に感じた。
- 私は生まれも育ちも山梨なので、とても住みやすいと思いますが、海外出身の主人は都内に住みたいと言ってます。主人は運転免許を持ってないので近くにいろいろないとか UVER eats がこない地域とかが不便みたいです。
- 車が多く、マナーも良くない。道や川などいたるところにゴミや空き缶などが捨ててあり、自然が豊かで素晴らしいのに残念です。
- 住みやすいですが車がないと自由にいけない不便さを感じます。地方（田舎）の交通機関の充実があれば年とった人もいろんな所へいけて楽しいと思います。

#### <仕事全般について>

- シルバー人材センター等の委託を減らして税が有効活用されるほか人のために役立ちたいとボランティア活動をしたい人が少なからずいると思うので、やりがい、充実感、人との出会い機会の創出のため、道路施設整備など活動を企画して良いのではないかと考えます。災害ボランティアばかりだと住みよい町づくりにもよいのではないかと考える。
- コロナ禍での福祉連帯面では地域の行事などが中止となり人とのつながりがなくなったように思う。コロナ禍だからこそ山梨の自然や文化を活かした生活・楽しみ方もあると感じた。
- 今住んでいる環境等はとてもよいと思ってる。仕事、会社のやり方等には日々不満がありますが年金通勤時間等を考えた時転職が難しい。
- 物価高騰により中小企業でのベース UP に力を注いでほしい
- 物価上昇で生活が圧迫している気がするといっても給料が上がるわけではないのでただの負担でしかない。
- 物価が上昇しているがなかなか給与が上がらない。企業の経営も大変だと思うが県内の賃金アップをしてもらえると助かる家庭は多いと思う
- 経済面でこの先不安でしかない。労働賃金も安いかつ税金が高い年金などの収入が少ない福利厚生面の面も悪い。
- 高齢化社会の中、山梨は車がないと生活全般が成り立たないのが現実ではありますが、バス等の廃止、近くにスーパーがないとマイナス面が浮き彫りになっています。車社会から人に優しい社会へ

<子育て・教育・文化について>

- 障害児の高校卒業後のフォローや進路を広げてほしい。
- 人の育成について企業や個人に頼るのではなくニーズの多様性について対応可能な育成プランを考えてほしい。様々な業態の横断的な人の交流や協業が可能となるような情報発信や具体的なプロジェクトなどを立ち上げてほしい。人材登録を民間に任せるのではなく、県として何を目標に、何のキャリアが必要なのかなどのシステムを構築してほしい。
- 生活が苦しい(金銭面)。子育て世帯への支援を充実させて欲しい。ファミサポもっと安くしてほしい。家事支援補助の仕組みがせめて子供が小学生の間欲しい。子供食堂、大人から 500 円も取るなら利用出来ない。せめて 100 円程度に抑えて。子育てにお金がかからない県になるといい。
- もう少し文化的な事柄に注視してほしい。若者もどんどん都市へ逃げてしまう

<県政（市政）について>

- 山梨の県庁所在地だというのに甲府は、資金がなさすぎる。
- 行政、関係機関が他人事と思わず、自分の事に置き換えて考えて、形ばかりの話し合いではなく、速やかな改善策を考えていただきたいです。
- 県民・市民満足度を知るにあたり、職員が他県他市の情勢を知らない事が多い。(他県他市に居住した経験がない事が多いの意味)それらの情報は移住者および移住希望者が膨大な情報を持っているので、そちらからも情報収集すると良い意見を聞くことができる。
- 高齢者が参加しやすい「イベント」や「サービス」など、分かりやすい新聞や広報に記事を載せて頂ければ、楽しめると思います。
- 男女共同参画とかけ声はきこえてきますが実際世の中、国も県も市も男社会です。女ゆえに会議の中に入れてもらえない歯がゆさ、こんな世がいつまでも続いていくのかと思うと残念でたまりません。特に政治と地域の役員。
- 働き盛り、子育て真っ最中の方々の意見をどんどん吸い上げて政策にとり入れていってください。そうすることが人口減少に歯止めをかけられると思います。首都圏の近くにあるのですから。
- 国の行政機関の移設も先だって提言し、誘致することは国にとっても県にとっても災害によるリスク回避の観点から重要な事のように思う。

<その他>

- アンケートの設問がわかりにくく答えにくかったです。
- このアンケートの質問項目が漠然としていてわかりにくいです。相対的なことなので回答できないです。何をもちって満足しているのかわかりにくいです。もっと具体的に問うべきではないですか。
- 健康・安全性・福祉はあまり身近に感じたことが無いので「わからない」で回答しました。